

Ⅱ 出願要件及び推薦要件

次の各号に該当する者で、高等学校（中等教育学校、高等部を置く特別支援学校及び文部科学大臣が認定又は指定する在外教育施設を含む。以下同じ。）における学業成績・人物が優秀で、さらに高度の学業を修得する熱意と能力を有する者として高等学校長が責任をもって推薦できるもの

- 1 対象となる高等学校の学科に在学し、令和7年3月までに卒業見込みの者（教育学部学校教育教員養成課程中等教育コース技術、家政及び美術にあっては、令和6年3月に高等学校を卒業した者も可とします。）
- 2 **合格した場合は、入学することを確約できる者**
- 3 次に掲げる学部・学科等にあっては、以下の推薦要件を満たす者

学部	学 科 等		推 薦 要 件
法 文 学 部	法経社会学科	法学コース	高等学校の調査書の「学習成績概評」がAである者
		地域社会コース・経済コース	(1) 高等学校の調査書の「学習成績概評」がAである者 なお、全国商業高等学校協会（全商）の簿記実務検定、情報処理検定のうちいずれかの1級又はそれに相当する資格を取得していることが望ましい。 (2) 総合学科については、商業に関する教科・科目を20単位以上修得した（見込みを含む。）者
	人文学科	多元地域文化コース	高等学校の調査書の「学習成績概評」がAである者
		心理学コース	(1) 高等学校の調査書の「学習成績概評」がAである者 (2) 心理学の修得に具体的な興味と熱意がある者
教 育 学 部	学校教育教員養成課程	中等教育コース	技術 (1) 教員になる強い意志を有する者 (2) 高等学校の調査書の「学習成績概評」がAで、特に専門教科の成績が優れている者
			家政 (1) 教員になる強い意志を有する者 (2) 高等学校の調査書の「学習成績概評」がAである者 (3) 家政に関する科目※を25単位以上修得した（見込みを含む。）者 ※指導要領の教科「家庭」に属する科目は「家政」に関する科目とみなします。 その他の科目については、事前に文書により問い合わせること。
		美術	(1) 教員になる強い意志を有する者 (2) 高等学校の調査書の「全体の学習成績の状況」が3.8以上である者
医 学 部	保健学科	看護学専攻	(1) 高等学校の調査書の「全体の学習成績の状況」が4.0以上である者 (2) 看護学の修得に興味と熱意がある者
		理学療法学専攻	(1) 高等学校の調査書の「全体の学習成績の状況」が4.0以上である者 (2) 人物については、以下のいずれかに該当する者 ① 障害者や高齢者などを対象とした社会活動に強い興味をもつ者 ② 地域の活性化などに関する社会活動に強い興味をもつ者 ③ 部活動など学内の活動においてリーダー的な役割を果たしてきた者 ④ その他、他者と協働し、企画、実行する能力を有する者 (3) 理学療法学の修得に興味と熱意がある者
		作業療法学専攻	(1) 高等学校の調査書の「全体の学習成績の状況」が4.0以上である者 (2) 人物については、以下のいずれかに該当する者 ① 障害者や高齢者などを対象とした社会活動に強い興味をもつ者 ② 地域の活性化などに関する社会活動に強い興味をもつ者 ③ 部活動など学内の活動においてリーダー的な役割を果たしてきた者 ④ その他、他者と協働し、企画、実行する能力を有する者 (3) 作業療法学の修得に興味と熱意がある者

(次頁へつづく)

(前頁からつづく)

学部	学 科 等		推 薦 要 件
工 学 部	先進工学科	機械工学プログラム	(1) 機械工学の勉学に意欲がある者 (2) 物理基礎、物理のうち、1科目以上を履修している者 (3) 学業成績・人物については、以下のいずれかに該当する者 ① 高等学校の調査書の「学習成績概評」がAである者 ② 高等学校在学中、課外活動などに熱心に携わっていた者 ③ ある分野（芸術・スポーツなど）に特に優れた能力又は資格を持つ者 ④ 模型、パソコン、機械などの分解・組立・操作などに熱意をもって取り組んでいる者
		電気電子工学プログラム	総合学科については、電気・電子と情報に関する科目を25単位以上修得した（見込みを含む。）者
農 学 部	農学科	専門教育を主とする学科等	(1) 高等学校の調査書の「学習成績概評」がAである者 (2) 総合学科については、農業、林業、工業、情報に関する科目を25単位以上修得した（見込みを含む。）者
		普通科等	高等学校在学中に、理科又は農林業・環境・食品関連をテーマとした研究に関する活動を主体的に取り組み、学校内外いずれかで成果発表（インターネットを通じた発表も可）を行った経験を有する者
水産学部	水産学科		高等学校の調査書の「学習成績概評」がAである者
共同獣医学部	畜産学科	専門教育を主とする学科等	(1) 高等学校の調査書の「学習成績概評」がAである者 (2) 総合学科については、農業、畜産、食品に関する科目を25単位以上修得した（見込みを含む。）者
		普通科等	高等学校在学中に、理科又は畜産・食品関連をテーマとした研究に関する活動を主体的に取り組み、学校内外いずれかで成果発表（インターネットを通じた発表も可）を行った経験を有する者

Ⅲ 入学者選抜方法

1 選抜方法

学部	学 科 等		選 抜 方 法	
法文学部	法経社会 学科	法学コース	小論文及び面接の成績の総合得点に基づいて選抜します。 調査書、高等学校長の推薦書及び志望理由書は選抜の際の基礎資料と します。	
		地域社会コース・ 経済コース		
	人文学科	多元地域文化コース		
		心理学コース		
教育学部	学校教育 教員養成 課程	中等教育 コース	技術	小論文、実技検査、面接及び調査書の成績の総合得点に基づいて選抜 します。 高等学校長の推薦書及び志望理由書は選抜の際の基礎資料とします。
			家政	小論文及び面接の成績の総合得点に基づいて選抜します。 調査書、高等学校長の推薦書及び志望理由書は選抜の際の基礎資料と します。
			美術	実技検査、面接及び調査書の成績の総合得点に基づいて選抜します。 高等学校長の推薦書及び志望理由書は選抜の際の基礎資料とします。
医 学 部	保健学科	看護学専攻	小論文及び面接の成績の総合得点に基づいて選抜します。 調査書、高等学校長の推薦書及び志望理由書は選抜の際の基礎資料と します。	
		理学療法学専攻		
		作業療法学専攻		
工 学 部	先進工学科	機械工学プログラム	小論文、面接及び調査書の成績の総合得点に基づいて選抜します。 高等学校長の推薦書及び志望理由書は選抜の際の基礎資料とします。	
		電気電子工学プログラム	面接及び調査書の成績の総合得点に基づいて選抜します。 高等学校長の推薦書及び志望理由書は選抜の際の基礎資料とします。	
農 学 部	農学科	専門教育を主と する学科等	小論文及び面接の成績の総合得点に基づいて選抜します。 調査書、高等学校長の推薦書及び志望理由書は選抜の際の基礎資料と します。	
		普通科等	小論文及びプレゼンテーションの成績の総合得点に基づいて選抜し ます。 調査書、高等学校長の推薦書、志望理由書は及びプレゼンテーション 要旨は選抜の際の基礎資料とします。	
水産学部	水産学科		小論文、面接及び調査書の成績の総合得点に基づいて選抜します。 高等学校長の推薦書及び志望理由書は選抜の際の基礎資料とします。	
共同獣医 学 部	畜産学科	専門教育を主と する学科等	小論文及び面接の成績の総合得点に基づいて選抜します。 調査書、高等学校長の推薦書及び志望理由書は選抜の際の基礎資料と します。	
		普通科等	小論文及びプレゼンテーションの成績の総合得点に基づいて選抜し ます。 調査書、高等学校長の推薦書、志望理由書は及びプレゼンテーション 要旨は選抜の際の基礎資料とします。	

2 選抜方法等に関する配点

学 部	学 科 等		個別学力検査等	配 点					総合 得点
				小論文	実技 検査	面接	調査書	プレゼン テーション	
法文学部	法経社会 学科	法学コース	小論文、面接	200		100			300
		地域社会コース・ 経済コース		1000		400			1400
	人文学科	多元地域文化コース		300		200			500
		心理学コース		60		40			100
教育学部	学校教育 教員養成 課程	中等 教育 コース	技術	小論文、実技検査、 面接、調査書	100	100	150	50	400
			家政	小論文、面接	100		100		200
			美術	実技検査、面接、 調査書		150	100	50	300
医 学 部	保健学科	看護学専攻	小論文、面接	200		100			300
		理学療法学専攻		100		100			200
		作業療法学専攻		100		100			200
工 学 部	先進工学科	機械工学プログラム	小論文、面接、 調査書	40		30	30		100
		電気電子工学プログラム	面接、調査書			70	30		100
農 学 部	農学科	専門教育を主と する学科等	小論文、面接	60		40			100
		普通科等	小論文、 プレゼンテーション	50				50	100
水産学部	水産学科		小論文、面接、 調査書	100		100	50		250
共同獣医 学 部	畜産学科	専門教育を主と する学科等	小論文、面接	60		40			100
		普通科等	小論文、 プレゼンテーション	50				50	100

3 小論文・面接の実施日等

実施日 令和6年11月19日(火)

場 所 志願学部

※検査場案内図等の詳細は、受験票印刷時に「受験案内」(22頁5参照)で確認してください。

学部・学科等	時刻	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00
法文学部 法経社会学科							
法学コース 地域社会コース・経済コース			9:30 集合	小論文 10:00～11:30		面接 13:00～	
人文学部							
多元地域文化コース 心理学コース				小論文 10:00～11:30		面接 13:00～	
教育学部 学校教育教員養成課程 中等教育コース							
技術	8:30 集合	小論文 9:00～10:00		実技検査・面接 10:30～			
家政		小論文 9:00～10:30		面接 10:50～			
美術		実技検査 9:00～11:00		面接 11:20～			
医学部 保健学科 看護学専攻	8:40 集合	小論文(和文) 9:00～10:00		小論文(英文) 10:45～11:45		面接 13:00～	
理学療法専攻 作業療法専攻			10:25 集合	小論文 10:45～11:45		面接 13:00～	
工学部 先進工学科 機械工学プログラム	8:40 集合	小論文 9:00～10:40		面接 11:00～			
電気電子工学プログラム		面接 9:00～					
農学部 農学科 専門教育を主とする学科等	8:40 集合	小論文 9:00～11:00				面接 13:00～	
普通科等		小論文 9:00～11:00				プレゼンテーション 13:00～	
水産学部 水産学科		9:30 集合	小論文 10:00～11:30			面接 12:30～	
共同獣医学部 畜産学科 専門教育を主とする学科等	8:40 集合	小論文 9:00～11:00				面接 13:00～	
普通科等		小論文 9:00～11:00				プレゼンテーション 13:00～	

(注) 検査終了時刻は、受験者数等によって異なりますので、ご注意ください。